

■ RICOS Solutions

See the Unseen

RICOS Production Suite

AI×CAE プラットフォーム | ブラウザーベースに統合された
RICOS製品インターフェース

RICOS Lightning

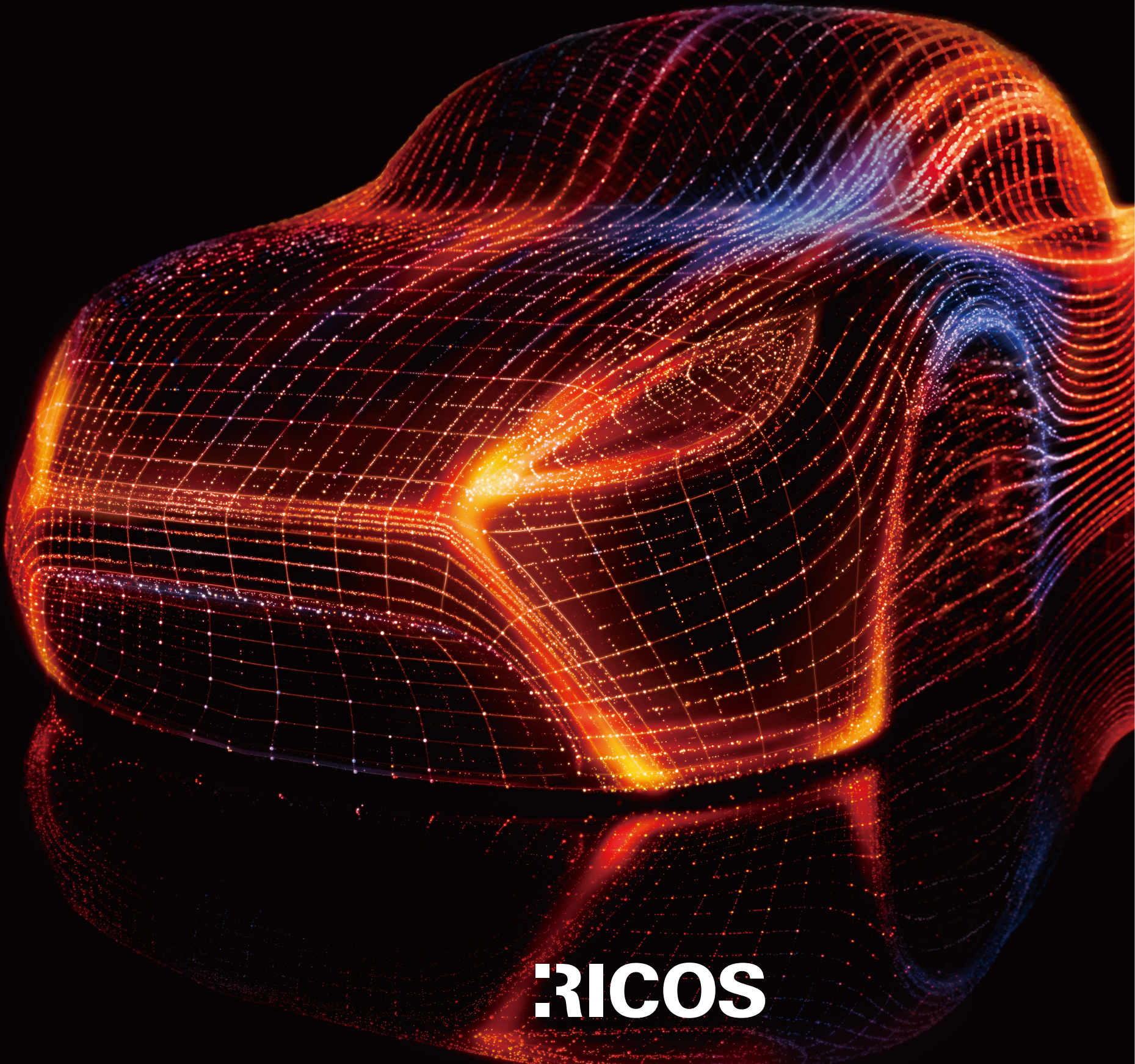
AI×CAE(CFD) | AI予測モデルのデータベースから
最適解を教えてくれるソフト

RICOS Generative CAE

最適化形状検討 | CAE連動で形状パラメータを自動的に変更し、3DCADでの
作成時間を激減、わずか数日で数万回のサイクル試行が可能

RICOS Consulting

AI×CAE コンサルティング | AI・ML・物理・数学・工学
分野の専門家多数在籍



RICOS

AI×CAEによる企画・計画フェーズの効率化と意思決定の高度化

従来の定義された開発・検討プロセス



車両計画完了

車両レイアウト成立

車両レイアウト固定

予測モデル開発プロセス

お客様がお使いのCAEソフトウェアによる解析結果を学習データとして取り込み、AIの予測モデルを構築します。構想段階からデザイナーや設計者が解析結果の傾向を把握し、設計判断の精度とスピードを高める環境を実現します。

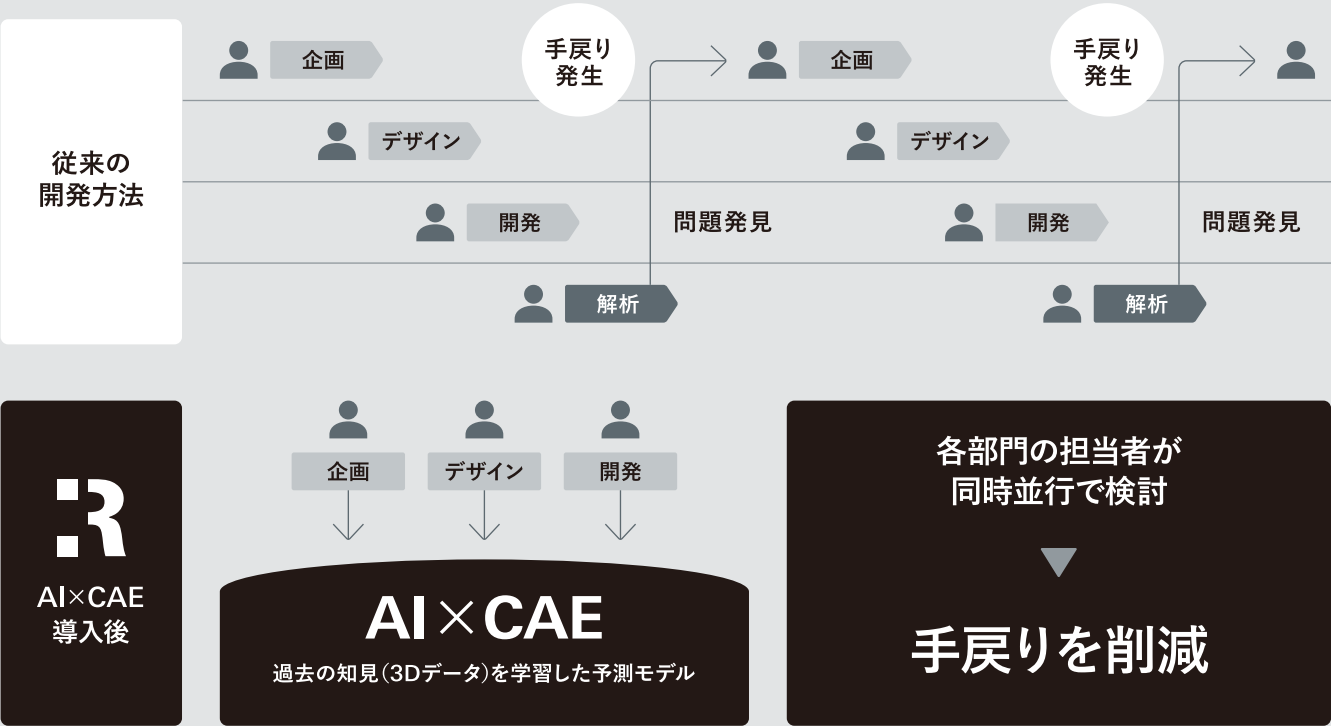
解析データ収集

IsoGCN ML計算

予測モデル納入

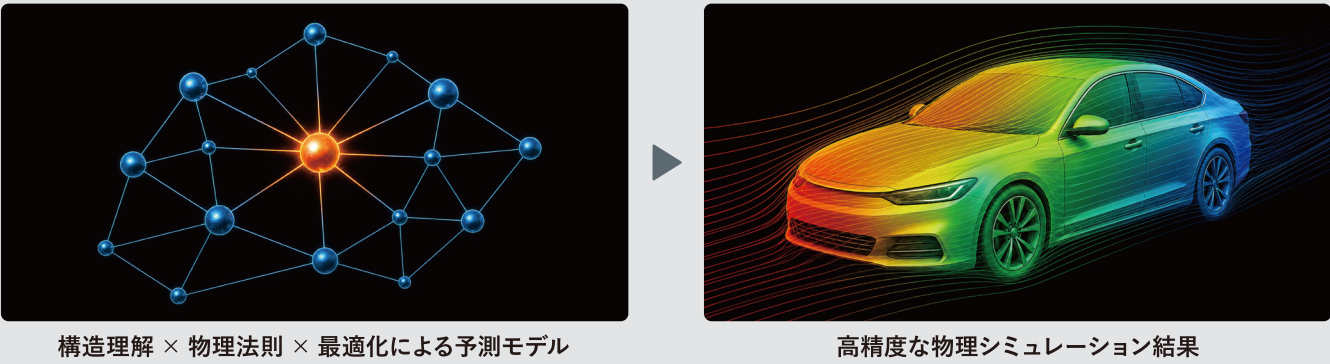
AI×CAEがもたらす変化

AI×CAEの導入により、構想・デザイン段階での判断のスピードと精度が向上します。製品のコストと性能の大部分は構想・デザイン段階で決まるため、初期段階の判断精度の向上は後工程の手戻り削減、ひいては組織全体の疲弊軽減につながります。



IsoGCNの技術と価値

IsoGCN(アイソジーシーエヌ)は、グラフニューラルネットワークを活用したRICOS独自の機械学習アルゴリズム。物理現象の特性を組み込んだこのモデルを採用することで、複雑な形状に対しても高速かつ高精度な予測を可能にします。



IsoGCNによって実現される価値				
学習データ 1/10以下	未学習形状 への対応力	予想誤差 3%以内	既存CAE資産 との連携	国際特許 出願技術
少ないデータで 高精度を実現	学習範囲外の車両形状・条件も 予測可能(ゼロショット・外挿性)	空力解析で実測値 との高い一致率	多数のCAEソフトを 読み込み管理を一元化	IsoGCNをコアとする 独自アーキテクチャ